低炭素・資源循環・自然共生政策の統合的アプローチ

課題

<我が国が直面する国内外の複合的諸課題>

環境

- 〇 気候変動問題
- 〇 生物多様性の減少
- 〇 資源の大量消費・大量廃棄
- 〇 化学物質リスク、除染、公害健 康被害の補償・救済

経済

- 〇 新たな成長分野の未開拓・未発掘
- 〇 化石燃料の大量輸入による資金 流出
- 社会保障費の増大と財政赤字
- し 地域経済の疲弊、地域産業の後 継者不足

社会

- 〇 人口減少・超高齢化社会、 地方公共団体の消滅
- 市街地の拡散等によるコスト増
- 〇 東日本大震災を契機に価値観 が変化
- コミュニティの衰退や人と人との つながりの希薄化

現時代が直面する複合的諸課題に トータルに鋭く切り込む新たなアプローチ

循環共生型の社会像の追求 ~環境・生命文明社会の創造~

環境と生命・暮らしを第一義とする文明論的時代認識と真に持続可能な

- ○100年後まで見通した新たなパラダイム
- ○環境への負荷の少ない、循環を基調とする社会経済
- ○地域の主体性を最大限に生かしながら、ネットワーク機能 を合わせ持つ魅力あるしなやかな社会の創出
- ○長期的な国の活力と魅力を引き出す国土のグランドデザイン
- ○人と自然のいのちの輝きを実感できる社会
- ○自然の恵みを基調としたコミュニティや伝統文化の再生
- ○健康寿命の延伸と社会保障費の抑制
- ○日本の技術力を生かした地域・世界への貢献

戦略

「技術」、「社会システム」、「ライフスタイル」のイノベーションを主軸とし て、地域から世界までをカバーする6つの基本戦略を展開

環境と経済の好 循環

グリーン経済

① 環境設備投資の活性 化

② 環境規制も活用した、

環境付加価値を軸とし たプロダクトイノベーショ ンと環境ビジネスの振興 ③ 原燃料輸入代金削減 と自然資源観光の強化

地域経済循環 の拡大

地域活性化

- ① 環境金融の充実
- ② 福島等被災地域をは じめとしたエネルギー自 立・移出地域等の実現
- ③ 低炭素・資源循環・自 然共生等の施策統合に よる魅力的かつ効率的 な生活・交流空間の実

健康で心豊かな 暮らしの実現

健康と豊かさ

- ① 自然の恵みの活用 と低炭素化・低リスク 化
- ② 森・里・川・海のつ ながり等の再生
- ③ 心豊かな環境の創 造によるグッド・ライフ への転換

ストックとしての 国土価値の向上

国土価値の向上

- ① 気候変動への緩 和・適応への対応
- ② 循環共生型の地 域づくりと自然との共
- ③ 環境インフラを活 用した社会インフラ の再構築

あるべき未来を支 える技術の 開発•普及 環境技術

持続可能なエネル ギー資源の生産・消

- 費の実現 ② 地域振興や社会シ ステム・ライフスタイ ル変革の実現
- ③ 我が国の先進的な 環境技術の国際展開

環境外交を通じた 22世紀型パラダイム の展開

- ① 環境対策の経験・実 績を生かした国際ルー ルづくりへの貢献
- ② 優れた環境技術を途 上国に大規模展開し、 グリーン産業を育成
- ③ 環境規制の導入、制 度づくり、人材育成の支

環境政策(低炭素、資源循環、自然共生)の 統合的アプローチによる6つの基本戦略の強力な推進

政策

統合・連携によるシナジー

資源循環

低炭素

自然共生

基盤としての安全を確保するための政策(環境リスク管理等)

<予算、規制的手法、経済的手法や情報的手法を総動員し、各種政策の有機的な統合・連携を推進>

ステージアップ(事業連携から政策連携へ)

関係各省との 政策連携

都市政策 教育政策 医療・健康政策 情報通信政策 交通政策 観光政策 農林水産政策 社会インフラ整備政策 エネルギー政策 外交政策 途上国援助政策 等

環境・生命文明社会の創造のための 3つのイノベーションを軸とした「6つの基本戦略」

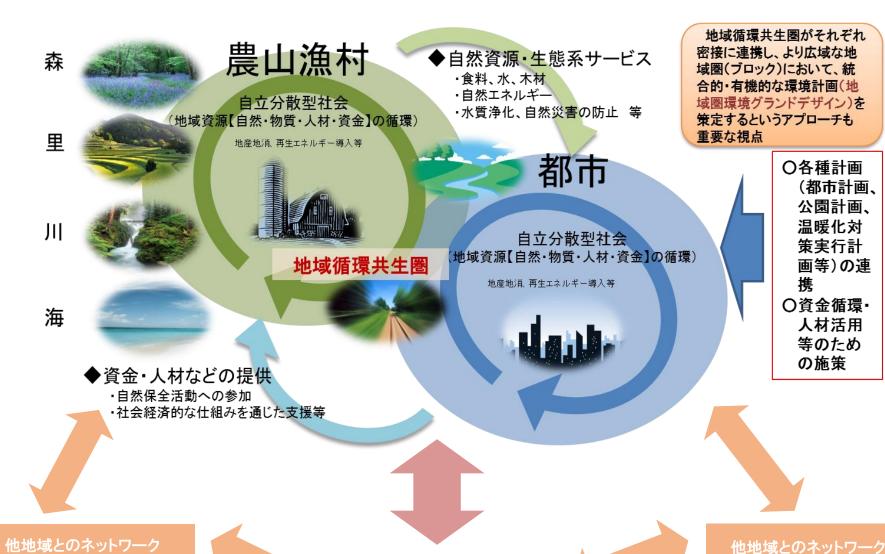
低炭素・資源循環・自然共生政策の統合的アプローチにより、我が国が直面する複合的な諸課題を解決すべく、 「技術」「社会システム」「ライフスタイル」のイノヘ・・ションを軸として、地域から世界まで6つの基本戦略を展開







日本発で世界をリード



より広域的かつ重層的な視点からの有機的ネットワーク

他地域とのネットワーク